



“地域会議”で住みよいまちに！

Vol.2
天王台北・天王台南・
新木・我孫子北地区編

図 市民活動支援課・内線484

地域会議は、各地区の自治会・商店会・社会福祉協議会・学校・まちづくり協議会などが一同に集まり、地域の課題について「話し合う“場”」です。一つの団体では解決が難しい問題でも、複数の団体が連携・協力し、それぞれの得意分野や特性を生かすことで、地域の課題解決につながり、地域のコミュニティを活性化することができます。

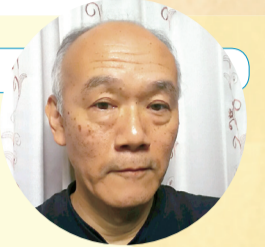
天王台北地区のここが良い！

我孫子第三小学校の引き取り訓練に併せて防災イベントを実施しています。「煙体験」や「水消火器の体験」が好評で、多くの子どもたちが興味を持って楽しみながら参加しています。また、ハザードマップの展示・AED体験・三角巾の使い方講習など防災啓発活動として「防災フェスタ」を開催し、防災意識を高めました。



昨日よりちょっと良い明日

今年は「子どもの見守り」や「ごみ集積所の問題」など、地域に共通する課題をもっと取り上げようという意見がありました。そこで「地域のゴミ問題」について、クリーンセンターの職員の方に出席してもらいアドバイスを受けることができ、今後の対策の参考になりました。明日のごみ集積所は昨日よりちょっときれいになりそうです。



天王台北地区地域会議事務局 橋爪 史彦

天王台南地区のここが良い！

「あいさつ運動」で地域のつながりを強化し、安心・安全で住みよいまちを目指します。

また、ごみのカラス被害防止サークルを提案、被害防止効果大で喜ばれています。他にも天王台駅南口に「天ちゃんあ！美ふるクラブ」を設立、「花咲く駅前広場」の実現、防災力向上のため「防災出前講座」も開催しています。



住みよい地域社会を目指して

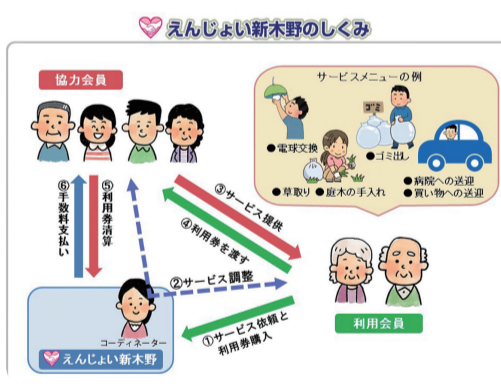
「あいさつ運動」に参加しています。地域の活性化には、あいさつを充実することが第一歩と感じます。そのため自治会の横断的な活動として、月に1回、駅頭であいさつ運動を行い、徐々にですが、相手からの会釈・あいさつが増えています。「安心・安全で住みよい地域社会」にし、次世代につなげていければと思います。



岡発戸自治会 根本 一郎

新木地区のここが良い！

令和元年11月から始まった「えんじょい新木野」は、日常生活で支援を必要としている高齢者に、ちょっとした手助け（草取り、買い物・病院への送迎など）を有料で行い、住み慣れた地域で安心して生活できる地域の助け合い活動です。また、防災啓発パンフレット「新木防災」を作成・発行し、現在は「子ども支援」をテーマに話し合いを行っています。



住み慣れた地域で！

日常生活で何らかの支援を必要としている人と、助け合いの精神で支援してくれる人とを橋渡しすることによって、新木野地区でできるだけ長く生活できる仕組みを作りたいと思っています。そのためにも、地域で活動する諸団体が連携するとともに、向こう三軒両隣のな人と人とのつながりが大切だと感じています。



えんじょい新木野 外崎 勝康

我孫子北地区のここが良い！

地域会議を「あび北フォーラム」と名付け、「防災」をメインテーマに防災知識の学習や自助・共助についての話し合いなどを行っています。また、地域自治会の全世帯に「あび北フォーラムだより」を毎年配布し、活動を直にお伝えしています。昨年は、過去2年間の活動経過や地震への備えを表やイラストを使って、分かりやすく説明しました。



あび北フォーラムに参加して

つくし野西自治会自主防災会は、平成19(2007)年に設立し、活動を行っています。あび北フォーラムには、防災会として毎回参加し、その内容を防災活動に役立てています。昨年度の防災総会では、あび北フォーラムで教えていただいたDIG(災害図上訓練)を行いました。これからも防災委員・自治会の皆さんとともに、地域防災に努めていきたいと思っています。



つくし野西自治会 自主防災会委員長 伊藤 裕子